

磯城郡議員団だより

和也 Eメール info@k-shiba.jp
 結崎 8 6 2 - 7 0745-43-2415
 容工 Eメール katunori_yosida@ybb.ne.jp
 大本 1 1 3 - 5 090-5257-4446
 良子 Eメール qfndg008@ybb.ne.jp
 鍵 2 8 1 - 1 0744-33-8570
 としお Eメール uvkk87386@zeus.eonet.ne.jp
 屏風 4 4 0 - 5 0745-43-2661

ここが問題医療保険改悪法案

医療費
削減の仕組み
老いも
若きも負担増

医療保険改悪法案が24日の衆院厚生労働委員会で可決されました。採決をめぐる動きと法案の問題点は――。

法案質疑はわずか3日

質疑されたのは17、22、24の3日間だけ。参考人質疑を入れても22時間です。審議入りの際、本会議で各党代表質問まで行った法案をわずかな質疑で採決を強行することは、国会の役割をないがしろにするものです。

今回の法案は、国民健康保険（国保）発足以来の「大改革」をはじめ、現役世代から高齢者にまでおよぶ負担増、保険の利かない医療を拡大する「患者申し出療養」など多岐にわたっています。

参考人からも「保険料がさらに高くなる」などの意見が相次ぎ、「丁寧な議論を」「国会論戦を軽んじている」と指摘されました。

国保の運営を都道府県化―保険料アップ徴収強化に

今回の改悪で、国保の財政運営を、市町村から都道府県に移します。保険料率は引き続き市町村が決めますが、市町村が納める「納付金」は都道府県が決め、「標準保険料率」も都道府県が示すこととなります。

厚生省の唐沢剛保険局長は、標

準保険料率は「繰入金を勘案しない」と答弁。保険料軽減のため行われている一般会計からの繰り入れをやめさせる姿勢を示しました。日本共産党の堀内照文議員は「保険料引き上げの圧力、徴収強化につながる」と批判しました。

さらに、都道府県主導で医療費削減の仕組みがつけられます。

都道府県は、「地域医療ビジョン」で病床削減計画を立て、「医療費適正化計画」で医療費削減目標を立て、それぞれ進めます。これに国保の運営が加わり、医療費抑制を推進していく仕組みです。唐沢局長は「都道府県に総合的に取り組んでいた」と認めました。

日本共産党の高橋千鶴子議員は「リンクさせて医療費を抑制していく重大な中身だ」と強調しました。

手当たり次第負担増を招く

後期高齢者医療の保険料の特例軽減を政令によって廃止します。特例軽減は、後期医療反対の世論に押されてつくられたもので、加入者の半分を超える865万人が対象。廃止で2倍から10倍もの負担増になります。

一般病床や療養病床の65歳未満の負担を1食260円から460円に引き上げます。一カ月入院すると1万8千円の値上げです。入院食事は治療の一環であり、「患者追い出し」を招きます。

紹介状なしで大病院を受診する際、5000円～1万円の定額負担の導入、国保組合への補助金削減、協会けんぽへの国庫負担率下限も引き下げます。

消費税を上げながら負担増を強いることについて「負担と給付の均衡」（塩崎恭久厚労相）と言い訳しましたが、手当たり次第に「老いも若きも負担増」が実現です。

保険外診療を増やす

新設する「患者申し出療養制度」で、患者の申し出を起点に保険がきかない自己負担の医療を拡大します。

国による安全・有効性審査は、現行6カ月から6週間に短縮。書類の持ち回り審査でも認めます。前例があれば、臨床研究中核病院（15カ所）が2週間で審査。前例といっても承認さえあれば実施例は問われず、国は届け出を求めるだけです。

堀内議員が、審査期間を短縮するのなら審査体制を拡充するのかとただしても、厚生省は「これから検討」と繰り返すだけ。医療事故や薬害に対する補償も民間保険の活用だけで患者の自己責任にされ、必

医療保険改悪法案の主な中身

国民健康保険	都道府県が財政運営（保険料値上げ、徴収強化など）
医療適正化計画	地域医療構想（病床削減など）に合わせた目標設定
後期高齢者医療	保険料「軽減特例」の廃止（政令で）
入院給食	1食260円⇒460円に値上げ
紹介状なしの大病院受診	定額負担5千円～1万円
「患者申し出療養制度」創設	安全・有効性が不確かな保険外診療を拡大
協会けんぽ	国庫補助率下限の引き下げ（16.4%⇒13%）
国保組合	国庫補助見直し（32%⇒13～32%）

要な医療の保険適用が進まない危険性が明らかとなりました。

堀内氏は「国民皆保険を根本から崩すものだ」と批判しました。

2015年4月25日（土）

「戦争立法」大筋合意 自公国会承認例外だらけ

自民、公明両党は21日、「戦争立法」に関する協議会を国会内で開き、公明党側から懸案事項として出されていた自衛隊の海外派兵時の「事前承認」のあり方について大筋合意しました。両党は28日までに法案原案を大筋合意し、5月1日に条文の最終合意した上で、同日の閣議決定を狙います。

21日の協議会で座長の高村正彦自民党副総裁と座長代理の北側一雄公明党副代表は、「国会承認の在り方について」と題した案文を提示しました。それによると「国際平和支援法」（派兵恒久法）については、「事前承認に例外は設けない」とするものの、衆参各議院が7日以内に議決するよう努める努力義務規定を設置。2年を超えて派兵を継続する場合の承認については、事後承認も認めます。

また改定PKO（国連平和維持活動）法では、国会閉会中や衆院解散中の事後承認を容認。さらに、改定で加わる国連統括以外の活動（国際連携平和安全活動）の一部については、「国会承認を要するものとはしない」と対象外にしています。これにより、イラク派兵などのような活動は、国会承認の対象外になります。

集団的自衛権行使の「存立危機事態」や、他国軍の地球規模での戦争で後方支援する「重要影響事態法」については公明党から異論が出ておらず、緊急時の事後承認規定が維持される見通しです。

2015年4月22日（水）

抑えられています。補助

しかし、老人クラブ連合会事業助成額は、一事業あたり一四七〇〇〇円です。老人クラブ活動費は、五〇人以上のクラブに月二七〇〇円、三〇人以上は一三五〇円に低く

そこで、先の予算委員会で、一人でも多くの会員を増やしていくという観点から、会員数に応じた補助金にするよう求めました。町長の返答は、「名簿だけの会員が増えるという見方から、現行制度を続ける」というものでした。県の基準と町の基準が違ってもいいですよね。活発な老人クラブ運営となるよう町が努力することを求めました。

日々の対話を通じて強く

日々の対話を通じて強く感じましたし、選挙での争点にはならなかった感が有りますが、「安倍政権の暴走振りを何とか止めてほしい」この声も非常に大きい物を感じました。

今後とも皆さんと力を合わせまして、コツコツと要求実現に努めて参ります。ご指導ご鞭撻よろしくお願い致します。

川西町議会議員
芝 和也



当選証書

三宅町の議員選挙結果
現議員3名、元議員1名
新議員6名という結果で
す。議会の在り方もいま
でと変わった新しいやり
方で行われ模様です。今
までの議長経験者が1名

三宅町議会議員
池田年夫



10	池田としお	元	244
1	森田 浩司	新	611
2	園田 時広	新	449
3	辰巳 光則	新	397
4	松田 晴光	新	390
5	衣川 喜憲	新	356
6	植村ケイ子	現	353
7	川口 靖夫	現	271
8	森内 哲也	新	260
9	辰巳 勝秀	現	252
	梅本 勝久	現	216
	松田 睦男	現	204
	馬場 武信	現	177
	久保 憲史	新	71

私達の生活に、より身近ないっせいで地方選挙の後半戦が二十六日投票で行われました。

私が三宅町の応援に行つた時の事です。自宅の玄関先の椅子に一人座つて、じつと目を閉じて遠くから聞こえる候補者のスピーカ―の声に耳を傾けている人がいました。話しかけると、今から風呂に行こうと思ふが、演説が聞こえて来たので：「と言われるその人は八十歳を過ぎていると思われる女性でした。」「年金生活は苦しい。何とか年寄りを助けて欲しい。風呂に行つたら共産党は良い事言つてるな。」あんな人に議員になつて貰ふな。あかん。」など話題にのぼつていふという。本当に元気を貰える嬉

戦争をくぐり抜け、日本の発展の為働き続けて来られた高齢者の一言ひとことは、その顔と手に刻み込まれたシワと共に、苦勞の人生がにじみ出ている様に思えました。老いて何の心配もなく、豊かな生活が出来る様にす

るのが政治の役目ではないでしょう。必要な介護を充分受けられ、コミュニケーションバスで安心して出かけられ、楽しい老後にすべきです。演説を聞き終えたその女性は、ゆっくり立ち上がり、風呂用の袋を下げて曲がった腰で昼下がりの道をゆっくり歩いて行かれました。

田原本議会
議員
森良子

